

ポストコーン・樹脂ブロック用接着剤

- エポキシ樹脂を主成分とした接着剤で、接着性・耐水性・耐油性・耐衝撃性に優れています。
- 安定した硬化で、収縮がほとんどなく、コンクリートやアスファルトに強力に接着します。

■ PB-L (エポキシ樹脂2液性)

ポストコーン/ポストサインの固定式(貼付式)の施工に適しています。
 ※ライン(区画線)上には施工しないでください。路面との接着強度が低くなるため、製品離脱の原因となります。施工の際に貼付面がラインにかかる場合は、サンダーなどでラインを削った上で施工してください。

■ PBセット・PB-07 (エポキシ樹脂2液性 珪砂入り)

ポストコーン/ポストサインの着脱式(可変式)、樹脂ブロック各種の施工に適しています。

PB-L 1kgセット



主剤 硬化剤

PB-L 10kgセット



主剤 硬化剤

PBセット 1.4kgセット



珪砂 主剤 硬化剤

PB-07 7kgセット



珪砂 主剤 硬化剤

品番	仕様				性状
	主剤	硬化剤	珪砂	配合比(重量比)	
PB-L 1kgセット	0.7kg	0.3kg	—	主剤7:硬化剤3	グレー色パテ状(混合物)
PB-L 10kgセット	7kg	3kg	—		
PBセット 1.4kgセット	0.28kg	0.12kg	1kg	主剤7:硬化剤3:珪砂25	モルタル状(混合物)
PB-07 7kgセット	1.4kg	0.6kg	5kg		

可使時間・硬化時間 目安				
品番	季節	温度	可使時間	硬化時間
PB-L	夏用(PB-LS)	15℃	100分	15時間
		20℃	80分	12時間
		30℃	50分	7時間
	冬用(PB-LW)	5℃	90分	22時間
10℃		80分	15時間	
PBセット PB-07	通年	20℃	60分	6時間
		5℃	70分	20時間
		10℃	60分	16時間
		30℃	50分	7時間
		30℃	40分	4時間

※雨天時や設置面が濡れている場合は接着しませんので、施工しないでください。
 ※新設直後のコンクリート、アスファルトには施工しないでください(2週間以上養生した後に施工してください)。
 ※「PB-L」は出荷時期により夏季用と冬季用を切り替えております。注文時に夏季用・冬季用をご指定いただくことはできませんのでご了承ください。

■使用方法

- ①主剤、硬化剤を容器から取り出し、ポリ容器などの中で金ベラ、攪拌機などで均一になるまで十分に攪拌してください。
- ②(PBセット・PB-07のみ) 主剤と硬化剤を十分に攪拌した後に、珪砂の袋を開けて混ぜ入れ、十分に練り混ぜます。
- ③混合すると徐々に硬化を始めます。可使時間内に使用してください(上記右表参照)。

※既定の配合比に基づいて計量済みですので、ご使用の際は全量を使い切るか、少量ずつ使用する場合は主剤・硬化剤が既定の配合比となるようハカリなどで計量してください。

※「ポストコーン」はNOK株式会社の登録商標です。



取り扱い上の注意

1. 健康上、注意を要する物質を含んでいます。
2. 皮膚に付着すると、かぶれを起こす恐れがあります。
3. 引火性があります。

本製品は、皮膚に触れたり蒸気を吸入すると健康障害や皮膚障害を起こすことがありますので、取り扱いには下記の事項を守ってください。

- ①作業場所の換気を良くしてください。必要に応じて局所換気、全体換気装置を設けてください。
- ②容器から出し入れするときは、こぼさないようにしてください。
- ③急激な反応をする恐れがありますので、加温する場合は直火を避けてください。
- ④取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防毒マスク、保護手袋、保護眼鏡、前掛け等を着用してください。
- ⑤取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ⑥作業着等に付着した場合、染み込んで皮膚に触れないよう良く洗い落としてください。
- ⑦皮膚に付着した場合は、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- ⑧目に入った場合は、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
- ⑨蒸気、ガス等を吸い込んだり、誤って飲み込んだ場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- ⑩火災時には、炭酸ガス、泡沫又はドライケミカル消火器を用いてください。

●貯蔵保管は

- ・冷暗所にて雨水に濡れないようにしてください。
- ・他の物と混同しないように一定の場所を定めて、貯蔵してください。

●廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

●詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)を参照してください。

製品名		消防法による表示	安衛法等による表示
PB-L PBセット PB-07	主剤	危険物 第4類第3石油類 危険等級 III	ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂
	硬化剤	危険物 第4類第3石油類 危険等級 III	変性ポリアミドアミン

火気厳禁



「ポストコーン」シリーズの施工要領

注意：雨天および舗装面が濡れている場合は、接着力が確保できない恐れがありますので、施工は行わないでください。

固定式の場合(Aタイプ)

★接着剤は、エポキシ樹脂系をご使用ください。(使用する接着剤については、接着剤メーカーにご確認の上、ご使用ください。)



●設置する舗装面の砂塵、ゴミを取り除いてください。(ブローアードで清掃すれば効果的です。)

●ラインにかかる場合は、ラインを削り施工してください。(サンダー処理し、ブローアードで清掃すれば効果的です。)

★ライン上に設置した場合、路面との接着強度が低くなるため製品離脱の原因となります。



●接着剤をよく混合攪拌してください。(塗布量は下表を参照ください。)

★攪拌不足は硬化不良の原因となります。



●混合攪拌した接着剤を「ポストコーン」底面の中央部が盛り上がるように全面に塗布してください。

★接着剤塗布前に新品のウエスで汚れなどを拭き取り、接着剤を塗布してください。

★路面に置いたなどで汚れが多く付着している場合はエタノールなどで洗浄を推奨します。



●塗布後、「ポストコーン」をすばやく舗装面に押圧して設置し、接着剤が硬化するまで養生してください。

★接着剤の塗布量は、1個当り、下記の表を目安にしてください。

★接着剤の量が少ない場合、剥離が発生する恐れがあるため接着剤の使用量は必ずお守りください。

製品種類	塗布量
標準タイプ(φ250台座)	350g
角台座タイプ(150×200)	220g
ミニタイプ(φ175台座)	170g

着脱3本脚の場合(Bタイプ)

★エポキシ樹脂系の接着剤またはエポキシ系樹脂の珪砂入り接着剤をご使用ください。(使用する接着剤については、接着剤メーカーにご確認の上、ご使用ください。)



●「ポストコーン」台座の穴にワッシャとスプリングワッシャをセットし、ボルトを上から通してください。(ワッシャ・スプリングワッシャ各3個ボルト3本)

●台座底面に埋設用脚をあてがい、ボルトを締めつけて固定してください。(埋設用脚3本)



●設置する舗装面に「ポストコーン」の穴ピッチに合わせて、ドリルで穴をあけてください。(穴径φ40mm、深さ60mm)穿孔後はブローアードを用いて、穴の中の砂塵などを取り除いてください。



●接着剤をよく混合攪拌してください。★攪拌不足は硬化不良の原因となります。



★接着剤の量は120g/1穴×3=360gが目安です。(2本脚の角台座タイプ、ミニタイプなどは240gが目安)

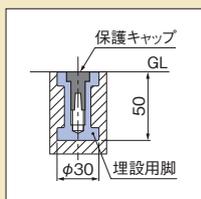


●あけた穴に、混合攪拌した接着剤を充填してください。



●接着剤を充填した穴の中に、「ポストコーン」にセットした埋設用脚3本を同時に挿入し、接着剤が硬化するまで養生してください。

着脱3本脚(Bタイプ)取外し・再設置の場合



●「ポストコーン」を取り外す場合は、あらかじめ専用保護キャップ(別売)を用意し、取り外した後に埋設用脚ボルトの穴へ差し込んでください。

●施工時における各ボルトの締め付けトルク:15~25Nm

●再設置する場合、埋設用脚上面(スペーサー付きの場合はスペーサー上面)が地盤面(GL)と一致しているか確認ください。埋設用脚上面(スペーサー付きの場合はスペーサー上面)が地盤面より低い場合は、ボルトとのかみ合い長さが不足し、外れる可能性があります。また、埋設用脚上面が地盤面より高い場合は台座が浮きます。

●再設置する場合は、埋設用脚内部およびボルトを清掃してください。(埋設用脚内部の小石、砂塵などの堆積物は完全に除去してください。水による高圧洗浄を推奨致します。)

●融雪剤の侵入が想定される場合は、固着を防ぐためグリス(半固形状)の塗布を推奨します。

着脱1本脚の場合(C,Dタイプ)

★エポキシ樹脂系の接着剤またはエポキシ系樹脂の珪砂入り接着剤をご使用ください。(使用する接着剤については、接着剤メーカーにご確認の上、ご使用ください。)



●設置する舗装面に、ドリルで穴をあけてください。(穴径φ60mm、深さ60mm)穿孔後はブローアードなどを用いて、穴の中の砂塵などを取り除いてください。



●接着剤をよく混合攪拌してください。★攪拌不足は硬化不良の原因となります。



★接着剤の量は280gが目安です。

●あけた穴に、混合攪拌した接着剤を充填してください。

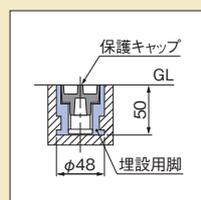


●「ポストコーン」にあらかじめセットされた埋設用脚のゆるみがないことを確認してから、接着剤を充填した穴の中に埋設用脚を挿入し、接着剤が硬化するまで養生してください。

●硬化後、台座に開けてある穴に着脱工具(69ページ参照:別売り)を差し込み回して締め付けてください。

★離型シートは外さずに設置してください。(離型シートを外して設置すると台座が接着され外せなくなるおそれがあります。)

着脱1本脚(C,Dタイプ)取外し・再設置の場合



●「ポストコーン」を取り外す場合は、台座に開けてある穴に着脱工具(別売)を差し込み回してゆるめてください。

●あらかじめ専用保護キャップ(別売)を用意し埋設用脚のボルト穴へ差し込んでください。

LED表示板

自発光式
道路標識

視線誘導標

反射シート

線形誘導標

スノーポール

地域別
スノーポール

障害物表示

道路標

緑石標

車線分離標

車止め

樹脂ブロック

衝撃緩衝装置

路面標示材

速度抑制装置

ソーラー
システム製品

カーブミラー

銘板

支柱・金具

接着剤

路面補修材

各種対策
特化品